



令和2年4月1日

園長 酒井正美

# 令和2年度 港区立にじのはし幼稚園経営計画 一人も自分も大切に、笑顔あふれる幼稚園

## 1 教育理念

### 公立幼稚園の使命を果たす幼稚園

- 幼児期にふさわしい生活を通した質の高い教育を実践する幼稚園
- 地域・保護者とともに子供を育てる幼稚園
- 教職員が専門性を高め合い協同（働）する幼稚園

幼稚園は学校教育の始まりです。幼児期の学習は、幼児を取り巻く「人・物・こと」のすべての環境と関わり、直接体験である遊びや生活の中で展開される自発的な活動を通して行われます。一人ひとりの幼児がもつ、生まれながらにして自然に成長していく力と周囲の環境に能動的に働き掛けようとする力を支え、安定した情緒の下で自己を十分に発揮すること、幼児期にふさわしい生活が展開されることを基本に、心身の調和のとれた発達的基础を培います。

幼稚園教育要領・学習指導要領では、幼児期から高等学校卒業までの学校教育全体において育成すべき資質・能力の3つの柱が示されています。

幼稚園では、それぞれの能力を個別に育てるのではなく、遊びや生活を通して総合的に育てていきます。また、地域の中の幼稚園として、子供たちが暮らす地域の環境や人との関わりを深め、家庭と協力して教育を進めてまいります。

幼児期にふさわしい遊びや生活を積み重ねることで見られるようになる具体的な姿としての「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を小学校教員と共有し、子供たちの「育ちと学び」をつなげていきます。港区立幼稚園の教職員として、常に学び、互いに専門性を高め合い、小学校以降の教育との連携、地域の幼児教育をリードしていきます。

## 2 めざす幼稚園像

### <教育目標>

しなやかでたくましい子 人も自分も大切にする子 自分で考え行動する子



### <目指す幼稚園像>

#### 人も自分も大切に、笑顔あふれる幼稚園

人も自分も大切に、  
笑顔あふれる子供

人も自分も大切に、  
笑顔あふれる保護者・地域

人も自分も大切に、笑顔あふれる教職員

#### 人も自分も大切に、笑顔あふれる子供像

- ① 自分のことは自分でする子供
- ② 食べ物の好き嫌いなく、早寝・早起き・朝ごはん・朝ウンチ、自分の健康に関心をもつ子ども
- ③ 全身を使って遊び、安全に対する構えのある子ども
- ④ 好奇心・探究心をもち、何事にも積極的に関わり考える子ども
- ⑤ 話す・聞く楽しさ、伝え合う喜びを味わえる子ども
- ⑥ 絵本や物語を楽しみ、豊かなイメージをもつ子ども
- ⑦ 自分の力で行動し、やり遂げる充実感を味わえる子ども
- ⑧ 人とかかわる楽しさを味わい、相手の思いに気付ける子ども
- ⑨ よいことや悪いことに気付き、考えて行動する子ども

#### 人も自分も大切に、笑顔あふれる保護者像

- ① 子育てに喜びを感じる保護者
- ② 子どものやる気を見守り、支える保護者
- ③ 学級の子どもたちの成長をともに喜び合える保護者
- ④ 幼稚園の教育活動に積極的に関わり地域とつながる保護者

### 人も自分も大切に、笑顔あふれる教職員像

- ① 明るく笑顔で、さわやかな教職員
- ② 気付き、考え、行動できる教職員
- ③ 社会人として、教育公務員として責任、情熱、使命感をもつ教職員
- ④ 自ら資質を高め、研究と修養に励み努める教職員
- ⑤ 子ども、保護者に信頼される専門性をもつ教職員

## 3 経営の重点

### 中期的目標（2年間を目途に取り組む目標 2年次）

- (1) 幼稚園教育要領に示されている「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を念頭に、幼児が育っていく方向を意識し、一人ひとりの遊びと生活の充実を保障し、教育目標の達成をめざした教育活動を推進する。
- (2) 教職員一人ひとりが、重点目標や経営方針を自分の課題として捉え、組織の中での役割を意識し、相互に協力し、総合力を発揮する教職員組織を構築する。
- (3) 教職員一人ひとりがキャリアデザイン、成長目標をもち、2年間継続の研究に取り組み、自ら学び成長し合う教職員集団を形成する。
- (4) お台場アカデミーとして学校運営協議会を設置し、お台場学園港陽小学校・港陽中学校、地域、保育園との密接な連携を図り、地域との関わりの中で育つ教育環境を構築し、地域とともにある幼稚園を推進する。
- (5) 保育園との交流・連携を進め、同じ地域に暮らす幼児同士の関わりを深めるとともに、地域の幼児教育の質の向上をめざす。

### 今年度の取組の重点

- 1 お台場アカデミーとして導入したコミュニティスクールを継続し、地域とともにある幼稚園づくりをめざし、幼児期にふさわしい生活、豊かな学びを保障し、人格形成の基礎を育てていく。
- 2 幼稚園教育要領「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」に示されている、10項目の中の一つである「道徳性・規範意識の芽生え」を視点とした今年度の取り組みから得た体験を、幼児が繰り返し楽しんで関連づけたりしながら遊びや生活に取り入れるようにし、育みたい資質・能力を総合的に一体的に育てていく。

- 3 「道徳性・規範意識の芽生え」を視点とし、指導の過程を振り返りながら幼児理解を深め、教師の指導力の向上を図る。

## 「道徳性・規範意識の芽生え」を視点とした今年度の主な取組

### 1 健康な生活リズム、基本的な生活行動が身に付くようにする

- (1) 「早寝、早起き、朝ごはん、朝ウンチ」「うがい、手洗い、歯みがき」「バランスのよい食事」
- (2) 「食育教室」
- (3) 「元気アップヨガ」「元気アップリトミック」「元気アップかけっこ」
- (4) 野菜の栽培と調理

### 2 地域の環境、身近な物や自然などとの関わりを通し、地域や自然や生命への愛情をもつようにする

- (1) 「てくてくデー」
- (2) 「ピカピカデー」

### 3 様々な人・物・ことと関わり関心を広げ、人と関わる力や構えを身に付ける

- (1) 保育園との交流
- (2) 港陽小学校、港陽中学校との交流
- (3) 在宅サービスセンター、児童館の訪問
- (4) 「お茶会」「バイオリンコンサート」「絵本の読み聞かせ」

### 4 園内研究の推進

#### (1) 「港区研究奨励園」(平成31年度・令和2年度 2年継続) 研究発表

- ① 大学教授を講師として招聘し、研究保育・協議会を実施する。「道徳性・規範意識の芽生え」を視点とし、評価の在り方の工夫を研究、研究発表を行う。

#### (2) お台場アカデミー等における研究の実施

- ① お台場アカデミー研究授業・協議会を、お台場学園港陽小学校・港陽中学校とともに実施する。
- ② お台場学園港陽小学校・港陽中学校校内研究授業への参加、台場地域の、保幼小合同研修会を行う。